



## 2026 年度模型航空日本選手権

### F3J ラジオコントロール手曳航グライダー日本選手権要項

- 主催 日本模型航空連盟  
公認 一般財団法人 日本航空協会  
会場 埼玉県児玉郡上里町 上里模型グライダー滑空場  
期日 2026年6月5日(金)～7日(日) 5日は公式練習日(10:00～、参加任意)  
種目 F3J ラジオコントロール手曳航グライダー  
規定 FAI F3J 競技規定(SC4\_volume\_CIAM\_F3\_soaring\_2026\_0)  
ローカルルール他:  
1. 手曳航方法については、F3B 競技規定に合格したウィンチ手曳航とする。ウィンチと折り返し滑車までの長さは130mとする。  
2. 上里模型グライダー滑空場は、ウィンチ間に十分な間隔(10m以上)が確保できないため、同時スタートではなく、作業時間12分以内の任意スタートとする。  
3. 時間計測に関して  
・各個人の作業時間は、最初に機体が機体ホルダの手から離れてから10分間とする。  
したがってリランチにより作業時間が更新されることはない。  
・作業時間を越えての着陸は、着陸点を0とする。  
4. 飛行時間、着陸点の計測は、セルフジャッジとする。  
作業時間と飛行時間の計測には、ストップウォッチを2個使用または、ラップ時間の計測できるストップウォッチを使用する。  
5. 最低翼面荷重が20g/dm<sup>2</sup>に変更されたことに伴い、飛行後機体重量の測定をすることがある。  
6. 高度計、バリオメータの利用に関して  
急降下(機体の見失い等)の検出、高度制限(高度400m以下の飛行)を目的として高度計、バリオメータの使用を推奨します。  
ただし、それ以外の目的で使用した場合は、飛行点を0点とします。  
各、設定に疑問がある場合は、飛行前に競技委員長に確認下さい。  
7. その他の事項については、競技開始前に決定し開会式にて発表する。
- 選手権委員長 : 日本模型航空連盟 会長 安田 邦 男  
競技委員長 : 日本模型航空連盟グライダー委員会 副委員長 宮川 良 男  
競技副委員長 : 日本模型航空連盟グライダー委員会 委員長 西宮 良 治  
陪審員 : 日本模型航空連盟グライダー委員会 委員 加納 勉  
競技役員 : 日本模型航空連盟会員  
競技関係者 : 連盟会員以外の競技関係者は、競技委員長が任命し、競技役員全員の承認を受けた者
- 参加資格 : 日本国籍を有し、開催期間中有効な模型飛行士登録者。  
または、開催期間中有効な模型飛行士登録と日本航空協会発行の「FAI スポーティング・ライセンス」を持つ外国国籍者  
模型飛行士のみの外国籍の選手は、日本手権大会記録は、参考記録となり、表彰の対象となりません。
- 参加費 : 選手12,000円(昼食は、各自準備下さい。)  
参加申込み受理後、理由のいかんにかかわらず返還しない。  
(但し主催者理由による中止の場合は、後日返金する。)
- 競技方法 : 予選ラウンドは最大8ラウンドとし、6ラウンド以上行った場合は、最も低い得点を破棄した合計点を予選得点とし、上位選手による決勝ラウンドを3ラウンド行い、決勝ラウンドの合計得点で順位を決定する。ただし、気象条件、そ

の他によりラウンド数を変更する場合がある。  
決勝ラウンド出場人数は、開会式にて発表する。

使用周波数 : 920MHz、2.4GHz（共用可能）に限る（会場の都合により他周波数は使用禁止。）  
なお、使用する無線機は国内使用許可のある物に限る。

参加機数 : 1号機、2号機、3号機の3機とする。

機体の合格 : 競技中、随時抜き取り検査を行う。この検査に合格しなかった時は、その機体を使用して行った飛行の全て（遡って）を公式飛行として認めず失格となる。

世界選手権候補 : 今年度、来年度の総合成績により決定。

損害賠償 : 人、畜、土地、建物、その他の物件に対し、競技その他により損害を与えた場合は、選手が全額を負担する。

不服、異議 : 不服、意義の申し立てについては日本模型航空連盟、日本選手権開催共通規定、第4条、日本選手権大会抗議手続き規定による。

参加申込方法 : 所定の参加申込書（ゆうちょ銀行払込取扱票）に必要事項を記入し参加費を振り込むこと。

確実に参加申込みを行った選手には、参加受理書、機体仕様証明書を送付する。

参加申込期日 : 2026年5月11日(月)から5月21日(木)（消印有効）

大会受付 : 2026年6月6日(土)午前8時～8時30分の受付時間内に会場本部に出頭し、参加受理書、機体仕様証明書を提出し受付を完了すること、時間内に受付を完了出来なかった選手は参加資格を取消される。

※大会運営の円滑化のため、前日6月5日（金）から事前に受付を行いますので、可能な方は順次受付願います。

ウィンチの検査 : 競技に使用するウィンチは、2026年F3B日本選手権にて合格のシールが貼付されているものは、そのまま使用可能です。

ウィンチの検査が必要な場合は、競技開始までに検定を受けて下さい。

ウィンチの検査は、6月5日（金）15:00以降で実施します。

その他注意事項 :

- ・競技中のみならずテスト飛行を含め、飛行禁止エリアでのフライトは絶対に行わないこと
  - ・各自が持ち込んだゴミの持ち帰り
  - ・喫煙は禁止しますが、吸い殻のポイ捨て禁止
  - ・特にウインチライン切れ端の回収
  - ・杭など金属物の放置
- 等、今後の会場運営に支障が生じないよう願います。

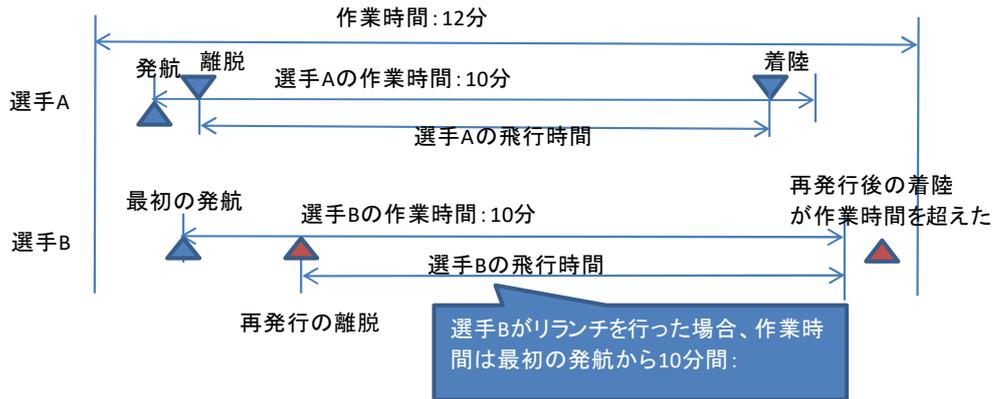
なお、飛行禁止エリアは、練習、テスト飛行、競技期間のすべてに置いて、絶対に飛行しないで下さい。

また、参加者は、飛行禁止エリアの説明を受け、主催者からの許可を得たもの以外は、飛行しないで下さい。

競技日程補足 : 2026年5日(金) 10:00 から公式練習フライト

2026年6月6日(土)		2026年6月7日(日)	
受付	8:00 ~ 8:30	競技開始	9:00
開会式	8:30 ~ 9:00	決勝競技開始	13:00
競技開始	9:00	閉会式	15:30
日の出	4:25	日の入り	19:01

時間計測の図



以上

参加申込書（郵便振替用紙）取得の問い合わせ先

参加申込書の問い合わせ、請求は、メールにてお願いします。  
メールアドレスは、下記の通りです。  
また、メールの件名には「F 3 J 日本選手権」と記載願います。

日本RC模型グライダー協会 J R G A  
日本模型航空連盟 J M A :

Mail : ques@jrga.jp  
Mail : support@jmaf.jp

参考

払込取扱票		通常払込料金 加入者負担	
02	00160-6	59119	
加入者名	日本模型航空連盟		
郵便番号	〒100-0001		
住所	東京都千代田区千代田		
支店	千代田		
振替口座	00160-6		
金額	59119		
科目	平成26年度 F3J 日本選手権 参加申込書		
備考	模型飛行士登録番号: JPN F (有効期限: / / )		
	チーム名:		
	参加費合計: 円 (選手 28,000円/助手 3,000円)		
	助手氏名: バンド2.4GHz		
	電話番号: 日(携帯) 夜		
日	月	年	印

振替払込請求書兼受領証	
口座記号番号	00160-6
加入者名	日本模型航空連盟
金額	59119
ご依頼人	様
料金	
備考	

## 日本選手権 抗議手続 規程

日本模型航空連盟

## ◆ 不服の申し立て

\*選手は不服の申し立てを競技委員長に口頭により行うことができる。

## ◆ 異議の申し立て

\*この件に関する競技委員長の裁定に不満の場合、選手は直ちに異議の申し立てを書面により補償金を添えて競技委員長を経由して陪審員に提出する事ができる。補償金は3万円とし、申し立てが承認された場合に限り返却する。

## ◆ 申し立ての期限

## A) 競技開始前

参加の有効性、競技者の資格、競技規則、飛行場、模型の検査、競技場、審査員その他の競技役員等についての申し立ては競技開始の少なくとも1時間前までに行わなければならない。

## B) 競技中

審査員その他の競技役員による決定事項についての申し立て、あるいは他の競技者が競技中に犯した違反行為または不法行為についての申し立ては直ちに行わなくてはならない。

以上